

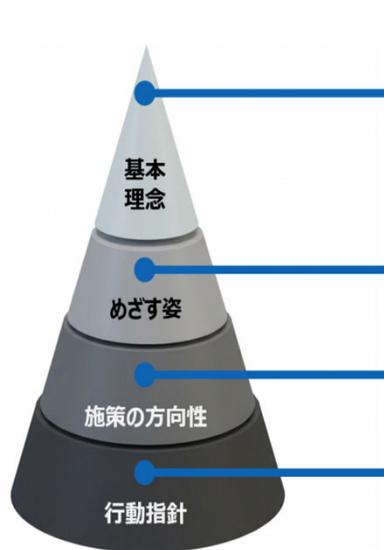
定例記者会見 令和8年2月17日 総務部行革デジタル戦略課

第二次奥州市DX全体方針（計画期間 令和8年度～12年度）を策定します

1 要旨

当市では令和3年度「奥州市DX全体方針」（計画期間令和3～7年度）を定め、DXによる市民サービス向上や業務効率化を推進しています。今回、計画期間の終了に伴い、市の持続的な発展・成長につながるよう「第二次奥州市DX全体方針」を策定します。本方針は、国の定める「自治体DX推進計画」などの政策や動向を踏まえながら、奥州市総合計画、総合戦略と相互に整合性を確保するものであり、市におけるDX施策を着実に推進するための計画・戦略として位置付けます。

2 全体方針の全体像



基本理念：根幹となる計画の意義とデジタル化の基本姿勢

**デジタルで つながる、
デジタルで かわる**

めざす姿：2030年に到達をめざす理想の地域像

**誰もが時間や場所にとらわれず、
暮らしに合ったサービスを利用できるまちへ**

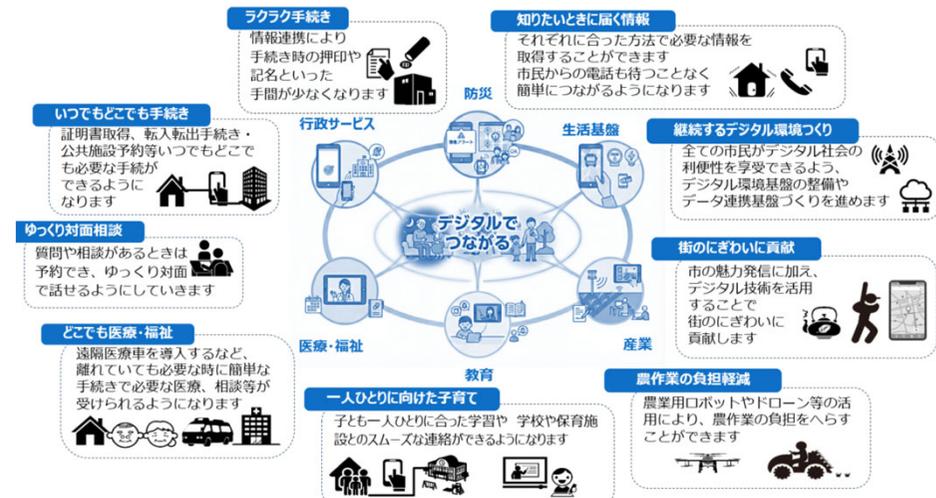
施策の方向性：めざす姿に向けた具体的な施策群
地域社会のDX

行政DX —市民向け・職員向け—
デジタル社会の基盤づくり

行動指針：変革を推進するための職員の共通思考・姿勢

- 住民の今を起点に考える
- 自分ごととして考える
- データと事実で進める
- 小さく試し、進化させる
- 情報を守る

3 令和12年度（2030年）にめざす姿



4 前「奥州市DX全体方針」との主な変更点

- 前方針の推進により、当市の「めざす姿」が明確化されてきたことから、計画期間の先の2030年に到達すべき理想の地域像を盛り込みました。
- 「めざす姿」を実現するため、計画期間中の主な施策として、「通知・周知・情報提供」、「問合せ・相談」、「市民窓口」の取組内容を具体化しました。
- DX推進に係る施策数は27、取組数は70に増加しており、各取組を確認しやすいよう別冊として整理するなど、見やすい構成としました。